

2008 年度

科目名 資料組織演習 A	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 内藤 朱美
授業テーマ 資料組織化の方法を演習を通して学ぶ		
授業の概要と目標 資料組織論で学んだ、目録規則、典拠コントロールなどの知識を基礎として、目録の実践的な能力を演習を通して養成する。 目録は『日本目録規則（NCR）1987 年版改訂 3 版』を使用する。		
評価方法 演習科目であるので、出席を重視する。不定期試験（授業内）を行う。 成績評価基準： 出席 30% レポート 10% 不定期試験（授業内） 60%		
テキスト 『資料組織法 第 6 版』 『資料組織法 演習問題集 赤版《第 3 版》』	著者 志保田務ほか 志保田務ほか	出版社 第一法規 第一法規
参考書 『資料組織演習』（JLA 図書館情報学テキストシリーズⅡ；10）	著者 吉田憲一ほか	出版社 日本図書館協会
授業スケジュール・内容 目録演習 1. 『日本目録規則（NCR）1987 年版改訂 3 版』の理解 書誌階層と書誌単位 単行書誌単位 集合書誌単位 構成書誌単位 継続刊行書誌単位 記録すべき書誌的事項 タイトルと責任表示に関する事項 版に関する事項 資料（または刊行方式）の特性 出版・頒布等に関する事項 形態に関する事項 シリーズに関する事項 注記に関する事項 標準番号、入手条件に関する事項 2. 和書の目録作成演習 3. 継続資料（逐次刊行物）の目録作成演習 4. 各種資料の目録作成演習 5. 洋書の目録作成演習 6. 排列		